

## 沖縄県公安委員会定例会会議録（令和7年7月24日）

### 1 主な報告等

#### (1) 被服に係る暑熱対策の実施について

委員から、今後、日本全体の気候が変わり、ますます暑くなると思われる。周囲の環境の変化に応じて制服等が変わることは他の職種でもあり、とても必要な取り組みである。ネクタイを締めての職務執行は、首を絞められる可能性があるのではと思っていたことから、ノーネクタイで勤務できるようになるのはとてもよいことだと思うので、今後も柔軟な取り組みをお願いしたい旨の発言があった。

#### (2) 初任科学生による制服実務研修の実施結果について

委員から、現場で体験したことを学校に戻って、さらに教育を深めていくことができ、とても効果的だと思う。学校で教育を受けていても、実際に現場に出たときにギャップに適應できない場合もあり、気付きにつながると思う。初任科生にとって実りのある研修だったことはもちろん、受け入れる側の現場の警察官も初任科生の姿を見て、初心を思い出したり、現場での対応について初任科生から質問を受けることで、気付きがあったり、学び直したりと、双方にとってよい効果があったことと思う。今後も受け入れる警察署を増やすなどの工夫をこらしてもらいたい。また、人材育成の大切な過程だと思うので、今後も丁寧な人材育成をお願いしたい旨の発言があった。

#### (3) インターネットカフェにおける風適法違反（無許可営業）、常習賭博事件被疑者の検挙について

委員から、今後、スロットマシンからオンラインカジノにますます移行していくと思われる。オンラインカジノはスマートフォンからでもできると聞いたので、県民がオンラインカジノにアクセスできないようにする等の対策をお願いしたい。また、悪いことをしても逃げ切れれば得をするということがないように、税務署等の行政機関とも連携して、しっかりと対応をお願いしたい旨の発言があった。

#### (4) 第27回参議院議員通常選挙における違反取締りについて

委員から、投票する側からすると、違反行為がどこまでは大丈夫で、どこからが違反なのかわかりづらい。従来の街頭活動による選挙運動だけでなく、SNSを活用した選挙運動が行われており、違反行為についての広報も必要だと感じる。昔と比べると、とても公正な選挙になってきていると思う。違反件数が年々減ってきているのは、これまでの警察の活動が功を奏しているのではないか。今後も取締りをお願いしたい旨の発言があった。

#### (5) 令和7年夏の交通安全県民運動の実施結果について

委員から、狭い道路ですれ違う際に停車して待つ人が増えるなど、交通マナーがよくなっていることや自動車の安全運転機能の向上により、交通事故も少なくなっ

ていると感じる。今後、交通安全県民運動を時代に合わせてどのように変えていくか、企業とのタイアップなど、どうしたらもっと盛り上がるのか工夫してもらいたい旨の発言があった。

#### (6) その他

警察本部から、台風も近づくなど大気が不安定になっていることから、警察として警戒を高めていきたい。その際、昨年、山形県において豪雨災害で救助にあたった警察官が殉職した事案が発生した教訓を踏まえ、ライフジャケット等の装備面を含め、警察官の安全にも万全を期してまいりたい旨の発言があった。

### 2 公安委員長の互選等について

公安委員会から、7月25日付けで當間秀史委員が再任されることとなった。次期公安委員長については、委員間の互選の結果、嘉手苺英子委員が就任することとなった。委員長の任期は、令和7年8月9日から令和8年8月8日までの1年とする。また、委員長に事故等がある場合の委員長職務代理については、第1順位當間秀史委員、第2順位阿波連光委員とし、委員長職務代理の任期は、委員長の任期と同じとする旨の報告があった。

### 3 主な決裁等

#### (1) 警務部

- ・ 公安委員会宛て苦情の受理について
- ・ 令和7年第4回県議会（6月定例会）の報告について
- ・ 裁決書の裁決について（2件）

#### (2) 刑事部

- ・ 公安委員会宛て苦情の調査結果について
- ・ 逮捕状を請求することのできる司法警察員の指定について

#### (3) 交通部

- ・ 自動車運転免許の行政処分について

#### (4) 警備部

- ・ 警察職員等の援助要求について